

**令和7年度少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援  
【メニュー2：複数大学等連携】 計画書【連携大学毎（代表校含む）】**

学校法人及び大学			
法人番号	011013	学校法人名	札幌国際大学
学校コード	A01	学校名	札幌国際大学
			自大学の配分割合

**1. 事業内容（4ページ以内）**

**（1）連携大学毎の実施体制・連携事業における役割**

**（1-1）学校運営面における取組計画**

本事業を推進する一般社団法人学修評価・教育開発協議会（以下「一社協議会」）は、「地域を越えた中小規模大学の連携」を理念に掲げ、各大学がそれぞれの地域において特色ある存在として持続的に機能することを目的に、共同で課題解決に取り組んでいる。本学は令和6年3月に一社協議会に加盟した。また、現在本学学長は一社協議会の理事に選任されている。

（実施体制）

本連携事業は学長、副学長を中心に全学的な取り組みとして実施されている。各委員会及びワーキンググループには大学事務局次長が参加し、学内の関係部署との連絡調整を行いながら、各種連携事業を推進する体制となっている。

（連携事業における役割）

一社協議会の事業計画に基づき、教職員及び学生が交流できる事業を進めるとともに、各会員校の教育改革に資する取り組みを行う。

具体的には共同FD・SD、IR研修会において、本学の取組や課題等の情報を共有することにより連携事業に貢献する。

**（1-2）教学面における取組計画**

大学等連携推進法人の認定により可能となった教学上の特例措置や、連携大学の教育資源の活用を通じて、より質の高い多様な教育を推進する。

（実施体制）

本連携事業は学長、副学長を中心に全学的な取り組みとして実施されている。教学面においては教務部、教務課が所管となり、連携事業を推進する体制となっている。

（連携事業における役割）

・連携開設科目の提供

大学等連携推進法人である一社協議会では連携開設科目を開設し、各大学の地域性や専門性等の特色を生かした科目を共有している。授業は主に同時双方向型、オンデマンド型の遠隔授業で実施している。

・オフキャンパス報告会への学生派遣

一社協議会では、地域課題の解決に向けて「社会貢献と地域連携」をテーマに、ボランティアやサービ斯拉ーニング等、学生の学外活動の経験を発表する「オフキャンパス報告会」を開催している。オフキャンパス報告会は対面及びオンラインで開催する。

**令和7年度少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援**  
**【メニュー2：複数大学等連携】 計画書【連携大学毎（代表校含む）】**

各大学の学生チームはそれぞれの取組に対して相互に意見交換を行い、活動の課題や取組のさらなるステップアップや充実に向けた方策をメタ的な視点から議論することにより、学生の地域志向を醸成することを目的としている。

本学では報告会参加者を学内で募集し、学長、副学長及び教務部長で審査の上、派遣学生を決定している。

・国内留学事業での交換留学生の派遣及び受入

一社協議会では、会員校間の学生交流を推進し、地域を越えた連携によって学生の学びがより深いものになるよう、国内交換留学を推進している。

本学では年2回、各学期で派遣及び受入学生の募集を行っている。

**（2）大学等における経営改革に関する計画**

一社協議会では、FD・SD、IR研修会を共同で行っており、研修に係る事務作業の軽減、講師招聘などの研修に係る経費の削減が可能となっている。さらに、本学だけでは実施することが難しい分野に関する研修を展開することができるため、より専門性の高い教職員の養成に役立っている。

また、連携開設科目、単位互換プログラムの共有によって、授業科目等の開講に係る経費の削減だけでなく、本学の学生に対して各大学が持つ特色ある科目やプログラムを提供することができる。